

けやきの樹

令和2(2020)年

5月15日号
No.655

編集・発行：国分寺市立公民館

- 本多公民館 電話(042)321-0085
- 恋ヶ窪公民館 電話(042)324-1926
- 光公民館 電話(042)576-3991
- もとまち公民館 電話(042)325-4221
- 並木公民館 電話(042)321-9971

公民館事業の延期または中止に関して

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年5月までに開催する市主催のイベント等は、原則として延期または中止しています。公民館でも5月までの準備会・実行委員会等を含めた事業は延期または中止をし、さらに5月に予定していた公民館まつり(並木・本多・恋ヶ窪)も中止を決定しました。本号に掲載している6月以降の事業に関しても、今後変更する場合があります。

中庭を考える講座

本多

レイズドベッドにニスを塗ろう

本多公民館・図書館の居心地のよい中庭を目指して活動中です。今回は、レイズドベッド(高脚プランター)にニスを塗ります。一緒にやってみませんか。

7月4日(土)

午前10時～正午

場本多公民館

定15人

物軍手 汚れてもよい服装

催本多公民館運営サポート会議 本多公民館

申前日までに電話または直接本多公民館へ(先着順)



高齢者関連講座 準備会

高齢期に直面する課題を考える講座を秋から冬にかけて開催予定です。

昨年度は「高齢期の充実した生活と今後の備え」のテーマのもと、お金と法律、体操、簡単スマホ体験などを学ぶ機会を持ちました。

今年度の講座の企画を一緒に考えませんか。

7月7日(火)

午前10時～正午

場本多公民館

申前日までに電話または直接本多公民館へ



並木

陶芸施設利用グループ懇談会

陶芸小屋や窯などの施設を利用するグループの方はご参加ください。

6月27日(土) 午前10時～正午

施設の利用ルールの確認

7月～12月の日程調整ほか

場並木公民館

申不要。直接会場へ



人生100年時代講座

企画委員募集

「人生100年時代」を豊かに過ごすために、公民館で学び合ひましょう。モノ・カネのような有形資産だけではなく、健康・情報・人間関係などの「見えない資産」について考え、人生をより素晴らしくするための方法を探ります。講座を一緒に企画して、地域や仲間とのつながりをつくってみませんか。

7月7日(火)

午後3時～4時30分

場並木公民館

申前日までに電話または直接並木公民館へ



公民館利用案内

公民館からのお願い

- ①使用日の3日前までに「国分寺市公民館使用申請書」に記入し「国分寺市公民館使用承認書」を受け取り、使用日に必ず持参してください。
- ②使用后、部屋は原状復帰してください。ごみは必ずお持ち帰りください。
- ③グループの学習に必要な電気器具を使用する以外は、ロビーや部屋のコンセントの使用はできません。(例：スマートフォン、携帯電話、ゲーム機等の充電)
- ④公民館には飲み薬や湿布等の薬品類は置いていません。
- ⑤公民館の電話をお使いいただくことはできません。公衆電話をご利用ください。電話の取り次ぎもいたしかねますのでご了承ください。
- ⑥公民館内は全て禁煙です。
- ⑦ロビーや中庭の利用は予約の必要はありません。どなたでもご利用できます。(小学生は午後5時、中学生は午後6時まで利用できます。)
- ⑧駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



ロッカー・棚の利用について

1グループにつき1つです。期間は年度ごとで使用には登録が必要です。活動に必要なグループの共有物を入れることができます。貴重品、飲食物や個人の道具等はいれられません。

保管はグループの責任で行ってください。紛失、破損等について、公民館は責任を負いかねます。部屋の中のロッカーについては、他のグループが活動中は物の出し入れはできません。

コピー機・印刷機の利用について

公民館を利用するグループや地域の団体は、コピー機(250枚/年)、印刷機(原稿150製版/年)を使用できます。使用の際には登録が必要です。コピー機を使用する場合は事前に紙を納入してください。(原則として、他の公民館との重複登録はできません。)

団体活動のための利用(会報等)に限ります。私的な利用はできません。

※楽譜等、著作権法にふれるコピーはできません。

※1つの原稿から41枚以上印刷する場合は印刷機、40枚以下の場合コピー機をご利用ください。

公民館	本多	恋ヶ窪	光	もとまち	並木
住所	〒185-0011 本多1-7-1	〒185-0013 西恋ヶ窪4-12-8	〒185-0034 光町3-13-19	〒185-0022 東元町2-3-13	〒185-0005 並木町2-12-3
休館日	5月 6月 6月15日(月曜日)まで休館期間を延長します。				
電話番号	(042)321-0085	(042)324-1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321-9971
受付	新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急事態宣言の発令を受け、施設の予約受付を停止しています。公共施設予約システムにおける予約、仮予約取消を行うことはできません。予約停止中は、予約状況の確認もすることができません。予約状況の確認が必要な場合は、各公民館まで電話でお問い合わせください。 なお、予約の再開は、公共施設予約システムや市ホームページでお知らせいたします。				

主催事業は市内在住・在勤・在学の方対象です。市外の方が参加できる事業もありますので、各公民館にお問い合わせください。参加費は無料です。材料費は個人負担です。本人都合での取り消しの場合はお支払いいただきます。複数回ある事業は、全回参加が基本です。市のホームページ <http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/>

凡例 日 日時 内容 講師 指指導 場所 会場 対象 定員 費用 物持ち物 保育あり 託児あり 主催 共催 協協力 企画 申 申込方法 問 問い合わせ FAX ファックス 注 注意事項

10の体系による講座の紹介

公民館では、国分寺市教育ビジョンの施策を実現するために、事業を大きく10の分野に区分・体系化し実施しています。その一例を紹介します。



①自然・環境

市内・近郊の自然や環境、都市農業等について、野外活動や学習を通じ理解を深めていく。

並木公民館では、年間を通して農業体験講座「並木ファーマーズ」を実施しています。活動は実際の農作業が中心ですが、冬場には「研修」も行っています。令和元年度は、気温や天候が不順で、作物の育成に苦勞をしました。

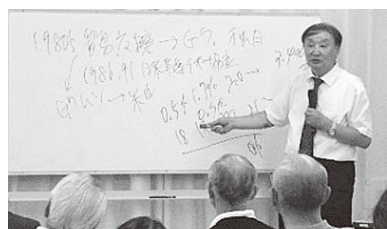
それでも、参加者の皆さんが、「並木公民館まつり」をはじめとした多くの事業に野菜提供などで積極的に協力したことで、『地域づくり』につながりました。



②人権・平和

学習や映画会等の催しを通じ、人権問題への理解や平和の尊さを考えていく。

もとまち公民館の「地域で平和について考える集い」は、市民が平和を身近な問題として考えるために始めた、開館当初から続く伝統ある講座です。市民の実行委員とともに毎年テーマを決め、平和について語り合っています。令和元年度は経済学者の金子勝さんをお呼びし、「グローバル社会の変容とこれからの日本」というテーマ



で、日本経済の現状や問題点などについて熱く語っていただきました。

③福祉・健康

支援を必要とする人に対する取り組みや学習、健康維持の運動などを通じ、地域の福祉の充実や健康増進を図る。

本多公民館の高齢者関連事業「高齢期の充実した生活と今後の備え」では、高齢化社会において、地域で安心して健康に生活するために、高齢期にかかえる課題を「お金と法律」「家の片付け」「簡単体操」「高齢期の住まい」「簡単スマホ体験」の各テーマ別で学びました。どのテーマも関心が高く、積極的に参加している様子が見られました。最後の座談会も会話がはずみ充実した雰囲気でした。



④国際化・多文化共生

国際化・多文化への理解を深める学習や、地域に住む外国人への支援や交流等を通じ、国際化社会での共生を考えていく。



恋ヶ窪公民館では、多文化共生講座「アジアの交差点～池袋の今を歩く～」と題して、参加者との対話形式での座学と池袋

駅界隈のフィールドワークを行いました。国際理解教育において豊島区の研究推進校である池袋小学校の見学もしました。外国にルーツのある子どもが多く在籍している地域のため、併設している日本語学級の取り組みを中心に、校長先生から説明と校内の案内をしていただきました。

⑤安全・安心

防災・防犯の課題や、地域活動を通じた住民自治等、安全・安心に暮らせるまちづくりを考えていく。

光公民館では、自主グループ「みんなで防災2015」の皆さんと共催で防災学習会「災害に負けないまちづくりを目指して」を開催しています。幼い子を育てている世代と60代以上の自治会・地域防災活動に取り組む世代がともに、ストック食材を使った調理法から、被災後の生活再建に必要なお金や制度についての「知識の備え」まで幅広く学びました。



⑥子育て・教育

子育て中の親子への働きかけや、地域での子育ての学習を通じ、子育てや教育に関する課題を考えていく。

各公民館では、「幼い子のいる親のための教室」を開催しています。この教室は親の学びの場だけではなく、子どもたちにとっても親と離れて保育室で過ごし、遊びを通して仲間の中で育つ場となっています。親たちは約15回の連続講座をともに過ごすことで、強いつながりを持つことができ、講座終了後には自主グループとして活動を開始しています。保育室で過ごした子どもたちも異年齢集団の中で成長していきます。



⑦自立・協働・交流

市民や活動グループが公民館とともに、その活動の輪を広げていく学習や催しを行い、地域での協働・交流を目指す。

本多公民館のグループ企画事業「Heart de Festa」では、「障害のある人たちのグループは

なかなか発表する場がない」という声から、日ごろの練習の成果を発表する場を作ることとなり、市内7グループが参加し実施しました。参加者が音楽を通してさまざまな人たちとつながることができ、また家族や友人たちにとっても有意義な時間となりました。



⑧大人の学び

芸術・文化・社会等に関するさまざまな学習機会を提供し、成人への学習支援を図る。

恋ヶ窪公民館では、ものづくり講座「オートバイづくりは人づくり」を実施し、オートバイメーカーの技術者の方に新商品の開発をめぐる取り組み等について話していただきました。20代から80代まで、公民館を利用したことのない男性や、ご夫婦での参加もあり、自分の愛車や好きなバイクについて語り合い、大いに盛り上がりました。



⑨子どもの育ち

乳幼児から青少年までの子どもに学びの場や育ちの場を提供し、子どもの健やかな育ちを支援していく。

並木公民館ではしんまち児童館、並木図書館と共催で「子どもまつり」を行っています。多くの子どもたちが自分のお店の出店や、趣味の練習成果を発表します。また「子どもまつり体験講座」として、カフェコース、陶芸コース、ミュージカルコースがあり、体験講座参加者が翌年自分のお店を出して、経験がつながり、広がっていることを感じます。



⑩連携

学校・他の機関や関係部署等と連携を進め、地域での学習活動を支援し、地域交流・異世代交流を図る。

もとまち公民館では、第四中学校と連携し、異世代交流と子どもたちに文化財や国分寺の歴史に興味を持ってもらうことを目的に「古代文様のうちわを作ろう」を開催しました。ふるさと文化財課の職員が講師を務め、講座ボランティアに応募した第四中学校の生徒が講師補助として、小学生の指導に当たりました。講座では、中学生が積極的に小学生をリードする場面が多く見られ、異世代間の交流が深まりました。



グループネットワーク会員募集 ※無料体験・見学ができます(材料費が必要になる場合もあります)。詳しくは、グループへお問い合わせください。

グループ名	活動日時	会場	入会金	会費	問い合わせ	備考
SCDラッシュズ (スコティッシュダンス)	第1・3木曜 午前9時45分～正午	本多	なし	月200円	小堀 (090) 2654-8521	スコットランド発祥スコティッシュダンス。脳トレに有効。初心者大歓迎
アン・フランセ En Francais(フランス語)	第1・2・3木曜 午前10時～11時30分	本多	なし	月1,000円	春松 (042) 576-6417	初心者歓迎。基礎から楽しく学びましょう
こどものアトリエ・ぞうけい	月3回 月曜または火曜午後	光	なし	月4,000円	松苗 (080) 4464-0226	油絵・粘土・木工など。幼稚園生～小学生 atoriezoukei@yahoo.co.jp

本多 ☒ honda-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 恋ヶ窪 ☒ koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 光 ☒ hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp
もとまち ☒ motomati-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp 並木 ☒ namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp

凡例 日時 内容 講師 指導 場所 対象 定員 費用 持ち物 保育あり 託児あり 主催 共催 協力 企画 申込方法 問い合わせ FAX ファックス メール 注意事項